



2007年度中間期決算及び 年度見通し説明資料

2007年 10月

 **三菱重工業株式会社**

<目次>

I . 2007年度中間期実績

・中間期決算実績サマリー(1)	4
・中間期決算実績サマリー(2)	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・中間期決算実績 セグメント別	8
〈船舶・海洋〉	9
〈原動機〉	10
〈機械・鉄構〉	11
〈航空・宇宙〉	12
〈中量産品〉	13
〈その他〉	14
・貸借対照表	15
・キャッシュ・フロー,有利子負債	16
・補足資料	17

II . 2007年度業績見通し

・業績見通し サマリー	20
・業績見通し セグメント別	21

<補足>	18
〔単独〕 2007年度中間期決算実績サマリー	

I . 2007年度中間期実績

中間期決算実績サマリー(1)

(単位:億円)

	'06年度 中間期	'07年度 中間期	増減
受注高	13,584	17,696	+4,112
売上高	13,524	14,464	+939
営業利益	443	558	+115
経常利益	334	410	+75
特別利益	29	75	+45
税引前中間純利益	364	485	+120
中間純利益	219	279	+60

中間期決算実績サマリー(2)

受注高 ⇒ 対前年同期 +4,112億円増加 (13,584億円 → 17,696億円)

- ・米国向け風車や海外で大型火力発電プラントを相次いで受注した原動機、化学プラントの大型案件を複数成約した機械・鉄構をはじめ、船舶・海洋、航空・宇宙及び中量産品の各セグメントで増加し、順調に推移している。

売上高 ⇒ 対前年同期 +939億円増加 (13,524億円 → 14,464億円)

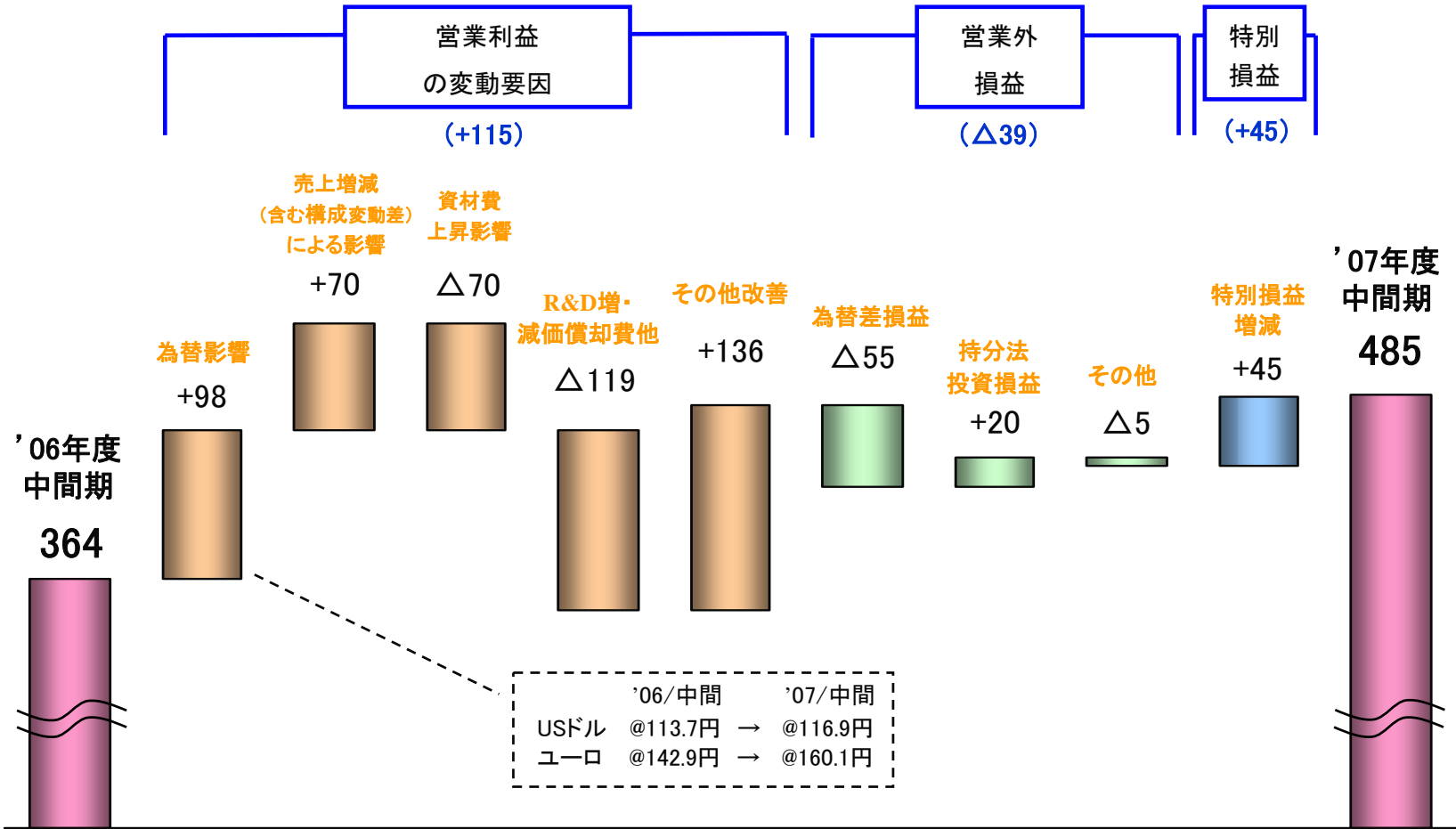
- ・近年の好調な受注状況を反映し、国内外で工事が増加している原動機をはじめ、機械・鉄構を除いた全てのセグメントで増加した。

純利益 ⇒ 対前年同期 +60億円増加 (219億円 → 279億円)

- ・売上高の増加にともなう増益等により、営業利益は558億円、経常利益は410億円となり、前年同期をそれぞれ+115億円、+75億円上回った。加えて、固定資産売却益を特別利益として、また事業改善・再構築に係る特別対策費を特別損失として計上したこと等により、中間純利益は279億円となり、前年同期を+60億円上回った。

税引前利益増減要因

対前年同期 120億円増加 (364億円→485億円)



経常利益・特別損益

・経常利益（対前年同期 +75億円（334億円 → 410億円））

（単位：億円）

	'06年度 中間期	'07年度 中間期	増減
営業利益	443	558	+115
為替差損益	△ 36	△ 92	△ 55
金融収支	△ 7	△ 24	△ 16
持分法投資損益	15	36	+20
その他	△ 79	△ 68	+11
営業外損益	△ 108	△ 148	△ 39
経常利益	334	410	+75

・特別損益（対前年同期 +45億円（29億円 → 75億円））

（単位：億円）

	'06年度 中間期	'07年度 中間期	増減
・固定資産売却益	28	104	+76
・投資有価証券売却益	19	-	△ 19
特別利益	47	104	+57
・事業改善・再構築に係る特別対策費	△ 17	△ 29	△ 12
特別損失	△ 17	△ 29	△ 12
特別損益	29	75	+45

中間期決算実績 セグメント別

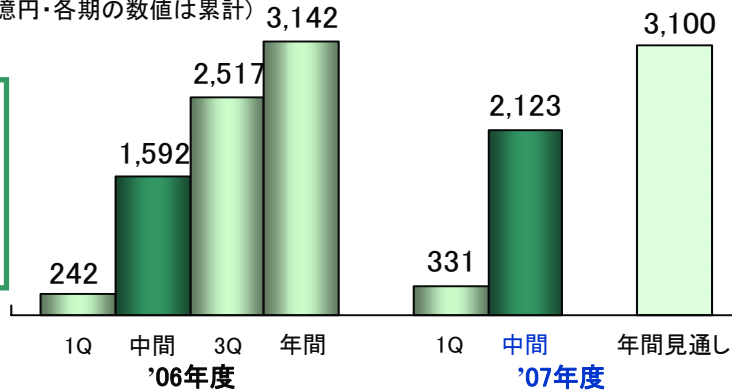
(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'06年度 中間期	'07年度 中間期	'06年度 中間期	'07年度 中間期	'06年度 中間期	'07年度 中間期	
船 舶 ・ 海 洋	1,592	2,123	1,371	1,381	△ 5	26	
原 動 機	3,910	5,763	3,894	4,497	285	247	
機 械 ・ 鉄 構	1,823	3,300	2,066	1,780	△ 51	1	
航 空 ・ 宇 宙	1,722	1,759	1,733	1,970	33	51	
中 量 産 品	汎 特	2,030	2,179	2,068	2,268	82	87
	冷 熱	1,073	1,146	1,063	1,127	33	44
	産 機	1,052	1,142	1,048	1,054	36	48
そ の 他	379	281	278	383	30	51	
合 計	13,584	17,696	13,524	14,464	443	558	

〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期+530億円の増加

・新造船需要は高水準を維持し、市況が活況を呈するなか、当期は自動車運搬船13隻、コンテナ船7隻、漁業練習船1隻を受注した。

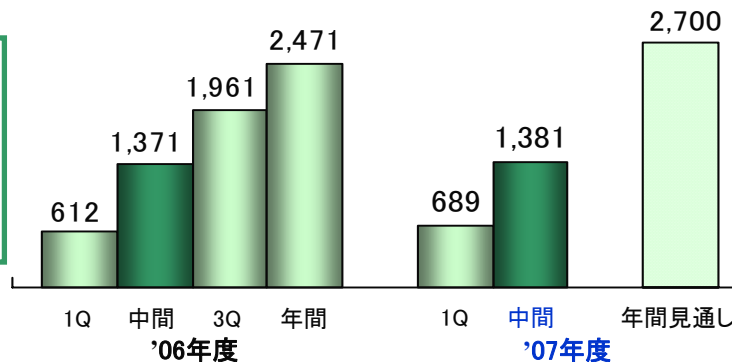
【受注隻数】

	中間期	年間
'06	12隻 (1Q:2隻 2Q:10隻)	23隻
'07	21隻 (1Q:4隻 2Q:17隻)	

【契約残隻数】 73隻

(自動車運搬船27隻,コンテナ船18隻,LNG船11隻,LPG船10隻 他)

売上



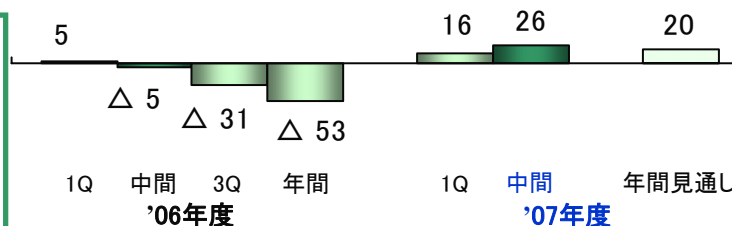
売上/損益 : 対前年同期+10億円/+31億円の増収増益

・当期はコンテナ船3隻、自動車運搬船2隻、LNG船、LPG船、漁業練習船、浚渫船各1隻の合計9隻を引き渡し、売上は前年同期に比べ微増となった。

【引渡隻数】

	中間期	年間
'06	12隻 (1Q:5隻 2Q:7隻)	21隻
'07	9隻 (1Q:6隻 2Q:3隻)	

営業利益

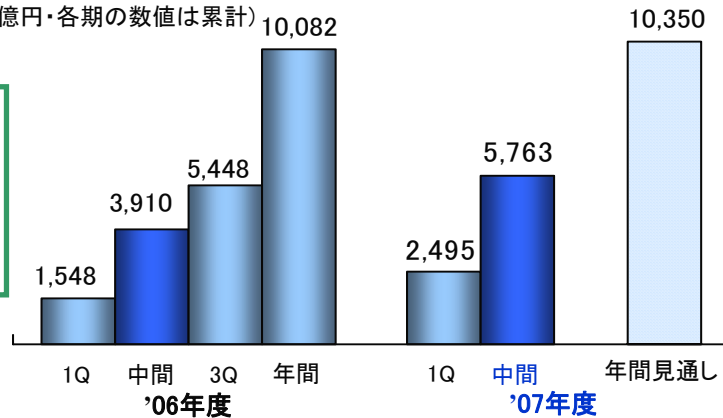


・損益は、資材費上昇の影響を受けたものの、船価回復の効果もあり、黒字を確保した。

〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期+1,853億円の増加

- ・米国向け風車が伸長したことに加え、海外向け火力発電プラント工事が引続き好調であったこと等により、受注高は前年同期を上回った。

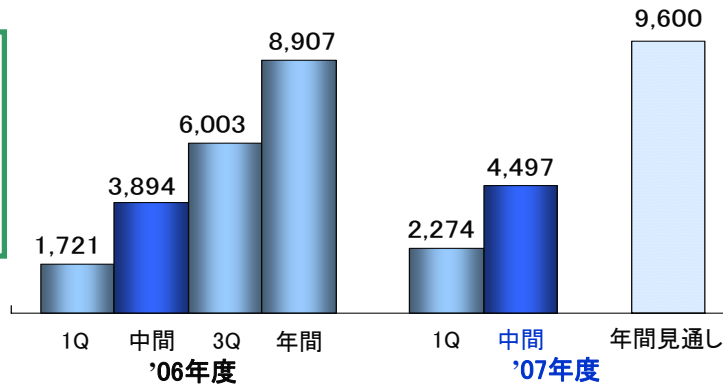
【風車受注 (出力ベース)】

'06	1Q: 0MW,	2Q: 346MW
'07	1Q: 679MW,	2Q: 672MW

【ガスタービン契約残台数 (単独)】

	中間期末	年度末
'06	71台	60台
'07	66台	

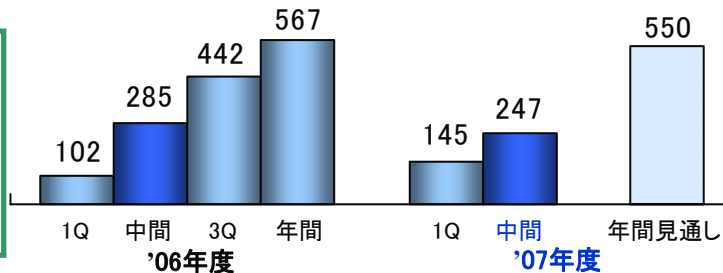
売上



売上/損益 : 対前年同期+602億円/△37億円の増収減益

- ・国内、海外ともに工事が増加しており、売上高は前年同期を上回った。

営業利益

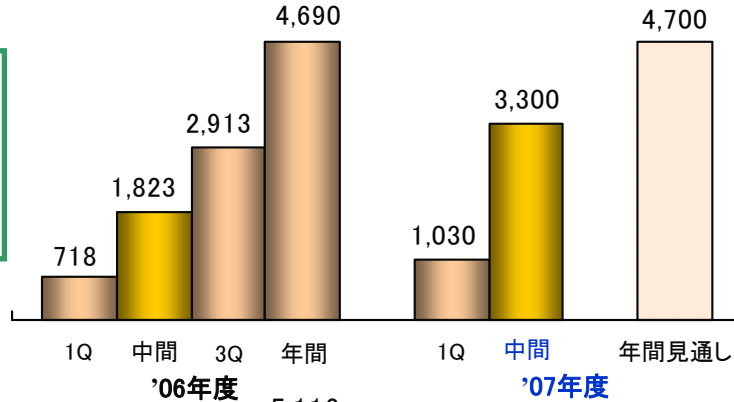


- ・損益は、売上増加に伴う増益等があったものの、資材費上昇や研究開発費の増加等の減益要因もあったことにより、前年同期を下回った。

〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

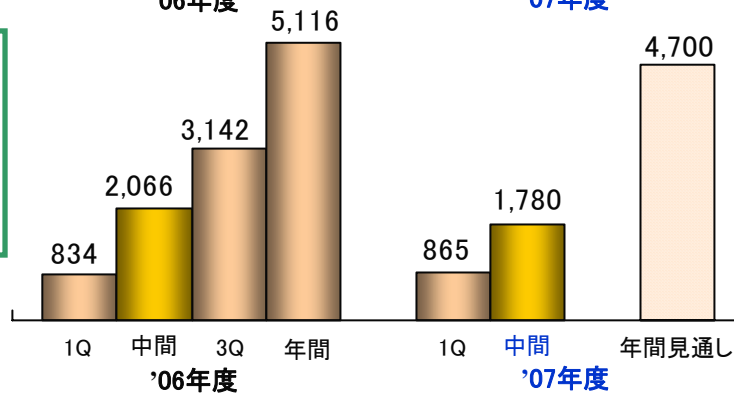
受注



受注 : 対前年同期+1,477億円の増加

- ・化学プラント及び製鉄機械で海外向け大型案件を受注したこと等により、受注高は前年同期を上回った。

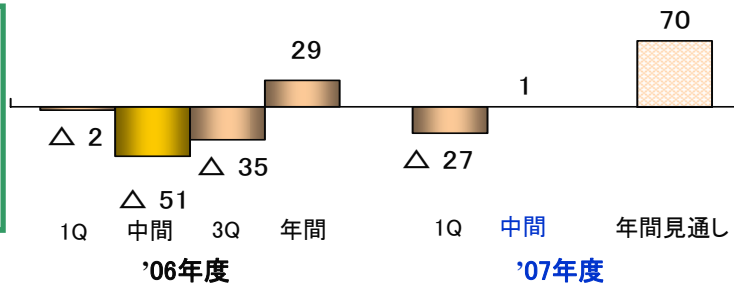
売上



売上/損益 : 対前年同期△285億円/+53億円の減収増益

- ・売上は、売上規模が大きかった前年同期に比べ、減収となった。
- ・売上の減少はあったものの、採算改善が進展したこと等により、損益は黒字浮上した。

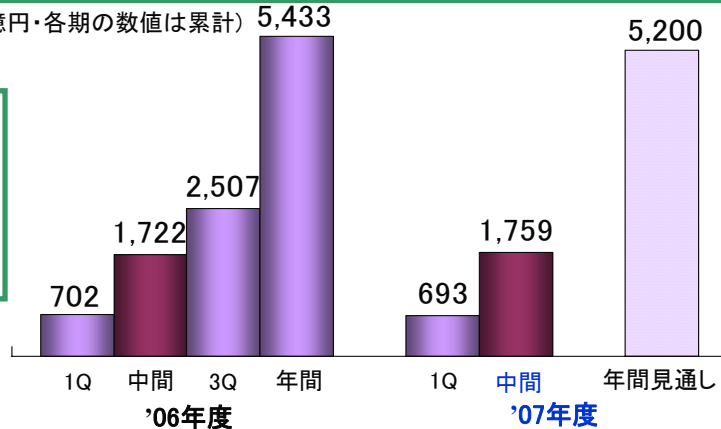
営業利益



〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

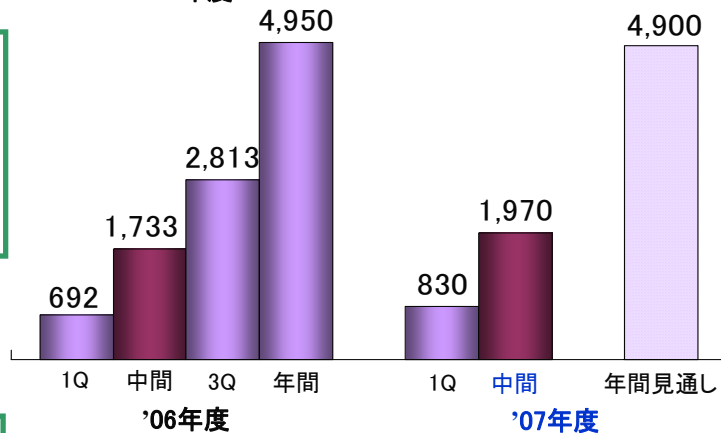
受注



受注 : 対前年同期+37億円の増加

- ・防衛関連や宇宙機器が前年同期より減少したものの、民間輸送機関連の受注が堅調に推移したため、受注高は微増となった。

売上



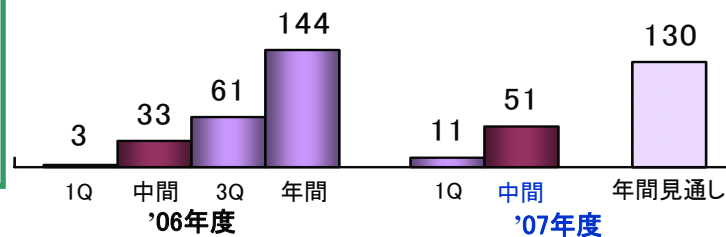
売上/損益 : 対前年同期+237億円/+18億円の増収増益

- ・B777を中心とする民間輸送機の引渡機数増加等に伴い、売上高は前年同期を上回った。

【B777 引渡機数】

	中間	年間
'06	32機	75機
'07	40機	

営業利益

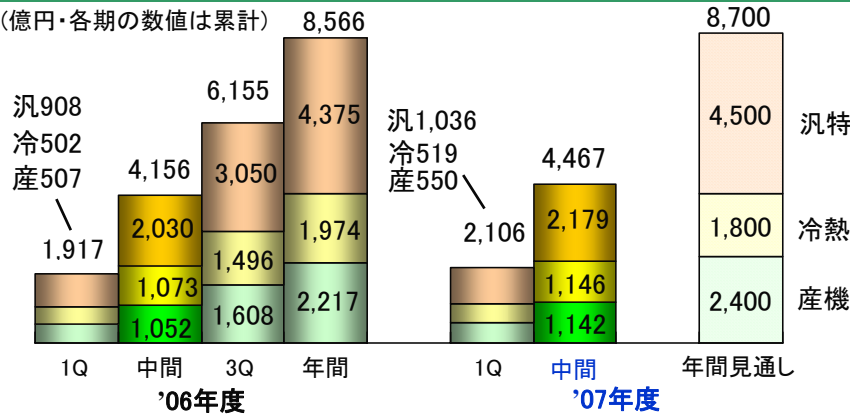


- ・売上の増加や為替の影響等もあり、損益は前年同期を上回った。

〈中量産品〉

(億円・各期の数値は累計)

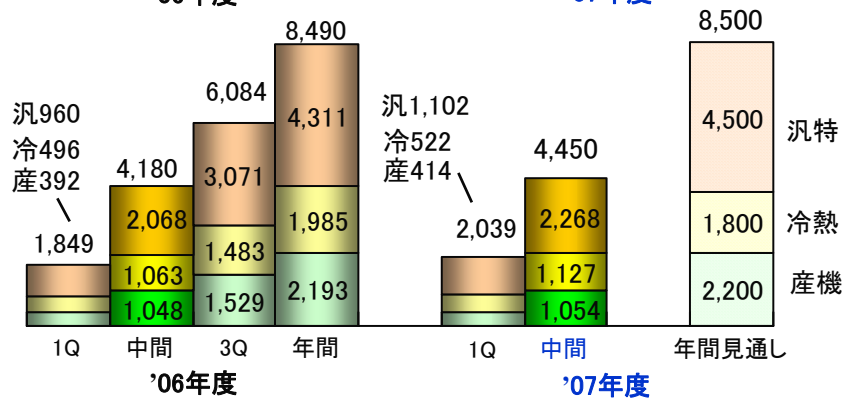
受注



受注 : 対前年同期+311億円の増加

- ・汎特 海外向け中小型エンジン、フォークリフト、ターボとも増加。
- ・冷熱 海外向けパッケージエアコン、ルームエアコンを中心に増加。
- ・産機 印刷機械を中心に増加。

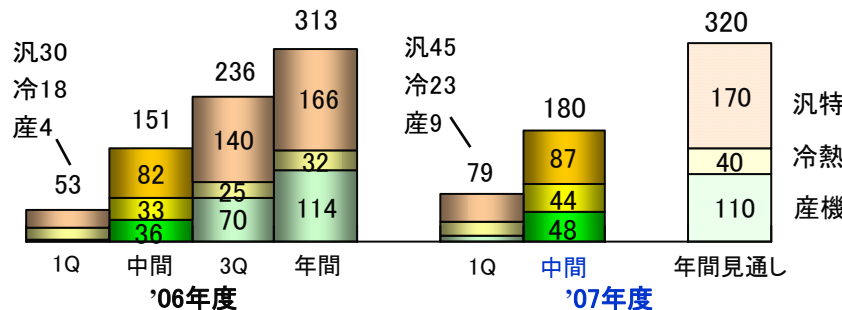
売上



売上/損益 : 対前年同期+269億円/+28億円の増収増益

- ・汎特 海外向け中小型エンジン、フォークリフト、ターボとも増収。
- ・冷熱 海外向けパッケージエアコン、ルームエアコンを中心に増収。
- ・産機 印刷機械を中心に増収。

営業利益

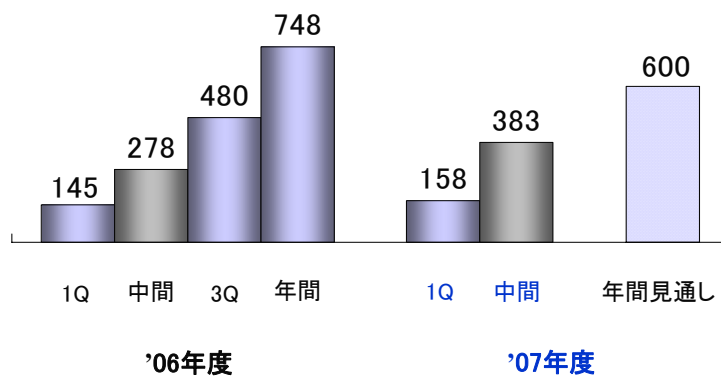


中量産品セグメント全体の損益は、資材費上昇の影響を受けたものの、為替の影響等もあり前年同期を上回った。

〈その他〉

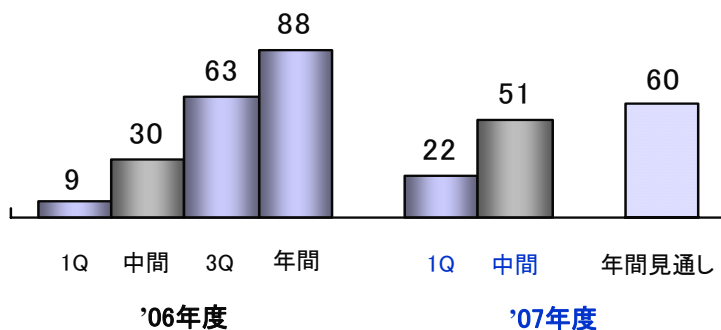
(億円・各期の数値は累計)

売上



- ・不動産・建設
- ・情報・通信サービス
- 他

営業利益



貸借対照表

(単位:億円)

	'06年度末 ('07.3.31)	'07中間期末 ('07.9.30)	増減
資産の部			
売上債権	11,667	10,311	△1,355
たな卸資産	10,485	11,813	+1,327
その他流動資産	5,720	6,033	+313
流動資産計	27,873	28,159	+285
固定資産計	16,045	16,848	+803
資産合計	43,918	45,008	+1,089
負債の部			
買入債務	7,465	6,824	△641
前受金	3,949	5,067	+1,118
その他流動負債	6,658	5,747	△910
流動負債計	18,074	17,640	△433
固定負債計	11,380	12,408	+1,028
負債合計	29,454	30,049	+594
純資産の部			
株主資本	12,089	12,281	+191
評価・換算差額等	2,190	2,479	+289
その他(少数株主持分他)	184	197	+13
純資産合計	14,464	14,958	+494
負債及び純資産合計	43,918	45,008	+1,089

キャッシュ・フロー，有利子負債

キャッシュ・フロー

(億円)

	'06年度 中間期	'07年度 中間期	増減
営業CF	1,086	1,053	△ 33
投資CF	△ 647	△ 882	△ 234
フリーCF	439	171	△ 267
財務CF	55	△ 74	△ 129

'07年度中間期の概要

- ・営業キャッシュフローは、前年同期とほぼ同水準の1,053億円となった。
- ・投資キャッシュフローは、ガスタービン、民間輸送機をはじめとした積極的な設備投資を反映し、前年同期から234億円増加の882億円となった。
- ・この結果、フリーキャッシュフローは171億円のプラスとなった。(尚、前年同期からは267億円の減少)

有利子負債

(億円)

	'06年度末 ('07.3.31)	'07中間期末 ('07.9.30)	増減
有利子負債	12,735	12,799	+63

- ・有利子負債は前年度末から63億円増加した。

補足資料

1. 為替レート

(¥/US\$)

年度	'04年度		'05年度		'06年度		'07年度
	中間	年度	中間	年度	中間	年度	中間
売上計上 平均レート	110.7	108.7	109.5	111.3	113.7	114.9	116.9
(参考) 期末日レート	111.1	107.4	113.2	117.5	117.9	118.1	115.4

2. 海外地域別売上高

(億円)

年度	'04年度		'05年度		'06年度		'07年度
	中間	年度	中間	年度	中間	年度	中間
(連結)北米	1,257 (27%)	2,655 (25%)	1,483 (25%)	3,225 (26%)	1,740 (26%)	3,718 (25%)	1,888 (27%)
中南米	587 (12%)	1,471 (14%)	555 (9%)	1,085 (9%)	565 (8%)	1,237 (9%)	911 (13%)
アジア	1,854 (39%)	4,168 (40%)	2,633 (44%)	5,224 (42%)	2,120 (32%)	4,374 (30%)	2,015 (28%)
中東	182 (4%)	281 (3%)	238 (4%)	572 (5%)	864 (13%)	2,578 (18%)	849 (12%)
欧州	671 (14%)	1,623 (15%)	916 (15%)	1,828 (15%)	1,235 (19%)	2,374 (16%)	1,310 (18%)
その他	196 (4%)	293 (3%)	176 (3%)	322 (3%)	128 (2%)	343 (2%)	108 (2%)
合計	4,749 (100%)	10,493 (100%)	6,003 (100%)	12,259 (100%)	6,654 (100%)	14,626 (100%)	7,083 (100%)

・欧州は'04年度よりロシア・東欧を含む

[単独] 2007年度中間期決算実績サマリー

(単位: 億円)

	'06年度 中間期	'07年度 中間期	増減
受注高	10,394	12,804	+2,409
売上高	10,603	11,402	+799
営業利益	282	391	+109
経常利益	200	247	+47
特別利益	37	137	+99
税引前中間純利益	237	384	+147
中間純利益	156	244	+87

Ⅱ. 2007年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'06年度 (実績)	'07年度 (見通し)	〔ご参考〕 (単独業績見通し)
受注高	32,747	33,000	25,500
売上高	30,685	31,000	24,500
営業利益	1,089	1,150	800
経常利益	830	900	600
当年度純利益	488	540	400

◇前回('07.7.31)見通し公表値からの変更はありません。

◇主要通貨の為替レートの変動が当年度の経常損益に与える影響は軽微です。

業績見通し セグメント別

(単位: 億円)

	受注		売上		営業利益		
	'06年度	'07年度 見通し	'06年度	'07年度 見通し	'06年度	'07年度 見通し	
船舶・海洋	3,142	3,100	2,471	2,700	△ 53	20	
原動機	10,082	10,350	8,907	9,600	567	550	
機械・鉄構	4,690	4,700	5,116	4,700	29	70	
航空・宇宙	5,433	5,200	4,950	4,900	144	130	
中量産品	汎特	4,375	4,500	4,311	4,500	166	170
	冷熱	1,974	1,800	1,985	1,800	32	40
	産機	2,217	2,400	2,193	2,200	114	110
その他	830	950	748	600	88	60	
合計	32,747	33,000	30,685	31,000	1,089	1,150	

◇前回('07.7.31)見通し公表値からの変更はありません。